

カキ生育情報

第 1 報
千葉県農林水産部
令和 5 年 5 月号

3月、4月の気温は全般的に平年より高く推移したため、暖地園芸研究所の発芽、開花期は平年より早くなっています。生理落果が終了したら直ちに摘果を開始します。生育が平年より早いので適期作業に努めましょう。

1 令和5年3～4月の気象

暖地園芸研究所における令和5年3～4月の半旬別の気象を表1に示した。

3月の平均気温は全ての半旬で平年より高かった。月平均気温は12.9℃で、平年より3.0℃、前年より1.7℃高かった。

降水量は第4及び第5半旬で平年より多かったが、その他の半旬では平年より少なかった。月合計は148mmで、平年の85%、前年の190%であった。

日照時間は第2～第4半旬で平年より多かったが、その他の半旬では平年より少なかった。月合計は170時間で、平年の102%、前年の94%であった。

4月の平均気温は第5半旬を除く全ての半旬で平年より高かった。月平均気温は15.9℃で平年より1.9℃、前年より1.5℃高かった。

降水量は第3及び第6半旬で平年より多かったが、その他の半旬では平年より少なく、第5半旬は降雨がなかった。月合計は135mmで、平年の80%、前年の193%であった。

日照時間は第5半旬を除く全ての半旬で平年より多かった。月合計は207時間で、平年の117%、前年の132%であった。

表1 令和5年3月～4月の気象 (暖地園芸研究所)

月	半旬	気 温(℃)			降 水 量(mm)			日 照 時 間(時間)		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
3	1	10.5	8.0	10.2	11	31	5	23	26	35
	2	13.2	8.9	7.6	1	30	10	47	27	35
	3	12.3	8.9	14.7	7	20	0	34	28	43
	4	12.5	10.4	11.5	40	22	21	32	27	22
	5	16.0	10.0	7.9	57	37	21	15	27	30
	6	13.0	11.1	14.7	33	35	22	18	33	16
平均/計		12.9	9.6	11.2	148	174	78	170	167	180
4	1	13.5	11.9	15.6	4	27	28	42	30	17
	2	15.4	13.2	11.4	18	30	0	40	30	49
	3	16.7	13.5	13.7	60	30	3	31	29	27
	4	17.2	14.4	14.9	2	29	4	43	28	13
	5	14.7	15.1	14.7	0	29	32	21	30	37
	6	17.8	15.7	16.0	52	23	4	31	31	14
平均/計		15.9	14.0	14.4	135	169	70	207	177	157

2 5～6月の作業

1) 摘蕾と受粉

摘蕾は原則として開花7～10日前の期間(5月上中旬)を目安に、1結果枝当たり1蕾を残すように行う。母枝先端付近の生育の良い長い結果枝では、2蕾残してもよい。

結果枝中央部のものか、基部から数えて2～3番目の充実した健全なもので、横向きでヘタが大きく、果梗の太い蕾を残す。それ以外の蕾は摘除する。5葉以下の結果枝の蕾は全て落とす。目標とする着果量に対して、「松本早生富有」及び「富有」では1.2倍、「西村早生」では渋果対策のために、1.5倍の蕾を残す。

人工受粉は不完全甘ガキの「西村早生」、単為結果性の弱い「伊豆」では確実に行う。「富有」は受粉樹が適切に混植(混植割合が1～2割程度では場に均一に配置)されていれば省略してもよいが、その場合は蕾を上記よりやや多めに残す。「次郎」、「平核無」では人工授粉は行わない。

2) 枝管理

副芽や不定芽の発生が多いと、枝葉が込み合うため、生育バランスを崩し、病害虫の発生を助長する。副芽は全て摘除し、不定芽は、来年の結果母枝となる予備枝として必要なもの以外は摘除する。なお、大きな切り口付近の不定芽は、傷口の癒合を早めるため、弱めの枝を2、3本残す。

3) 病害虫防除

開花直前の5月中旬は、炭疽病、黒星病、落葉病の予防時期であり、スリップス類、カイガラムシ類、ケムシ類の防除時期でもある。

また、6月上中旬には、炭疽病、落葉病とカキへタムシの防除時期となる。「西村早生」では、使用する薬剤によっては薬害が生じるので十分注意する。うどんこ病の発生が多い園では、うどんこ病の防除を同時に行う。防除に際しては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針を参考に行う。

3 樹の生育

発芽期を表2に示した。暖地園芸研究所では、発芽日は「西村早生」が3月14日、「松本早生富有」が3月15日、「富有」が3月16日で、「西村早生」は平年より9日、前年より6日、「松本早生富有」は平年より11日、前年より5日、「富有」は平年より11日、前年より4日早かった。また「西村早生」の着蕾量は前年より少なく、雄花が多く見られた。「松本早生富有」及び「富有」の着蕾量は前年並であった。また強風により、新梢の枝折れや新葉の傷害がみられた。

いすみ市の「西村早生」は3月22日で平年より7日、前年より10日早かった。市原市の「松本早生富有」は3月20日で平年より12日、前年より19日早かった。

表2 カキの発芽期(月.日)

品 種	調査地	発芽日		
		本年	平年	前年
西村早生	いすみ市	3.22	3.29	4.1
	暖地園研	3.14	3.23	3.20
松本早生富有	市原市	3.20	4.1	4.8
	暖地園研	3.15	3.26	3.20
富 有	暖地園研	3.16	3.27	3.20

平年：暖地園研は1990年～2021年の平均、

いすみ市は1998年～2021年(2010年を除く)、

市原市は1999年～2021年の平均(2014年、2015年を除く)

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>